

樹医からのアドバイス (Vol.11)

～松の害虫にご注意ください～

出雲市樹医センター

樹医 西尾 光弘



【マツカレハ幼虫】

ガの幼虫（毛虫）で大量に松葉を食害します

* 5-6月によく見られマユを作りやがて蛹になりガになります



【マツノキハバチ幼虫】(マツノミドリハバチ)

松葉を大量に食害するハチの幼虫です

* 4～6月頃と9～10月頃見られるものがあります

* マツカレハ幼虫と同様に群生しますので発見しやすいです



【粉カイガラ虫】

白い粉状の虫が付き樹勢低下します

* 4～5月に発生しますが、年中見られます

* すず病を併発したり、樹勢が低下します



【マツノマダラカミキリ】

松くい虫の原因になる線虫を媒介します

* 4～9月に小枝に見られます

* マツノザイセンチュウを媒介し松を完全に枯らします

まだ他にも色々と害虫は見られます、この様な虫を発見され、お困りでしたらご相談下さい。